

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
Trabectedin	21日間	中等度催吐性リスク

薬剤		用量	用法		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
デキサメタゾン		8mg	1×朝			●	●																		
滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	パロノセトロン デキサメタゾン	75mg/50mL 16.5mg	CVポート	30分	●																				
2	生理食塩液	100mL	CVポート	30分	●																				
3	トラベクテジン* 生理食塩液	1.2mg/m ² 500mL	CVポート	24時間	●																				
1	生理食塩液	50mL	CVポート	全開		●																			

* 必ずCVポート(中心静脈)からの投与とし、末梢静脈、皮下、筋肉内には投与しない。

薬液が血管外に漏れると、注射部位に硬結・壊死を起こすことがあるので、薬液が血管外に漏れないように投与すること。

溶解から30時間以内に投与を終了する。

原則、アプレピタントなどのCYP阻害剤との併用を避ける。